

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成19年5月10日(2007.5.10)

【公開番号】特開2005-271294(P2005-271294A)

【公開日】平成17年10月6日(2005.10.6)

【年通号数】公開・登録公報2005-039

【出願番号】特願2004-85213(P2004-85213)

【国際特許分類】

B 4 2 D 15/10 (2006.01)

G 0 3 H 1/02 (2006.01)

G 0 3 H 1/18 (2006.01)

B 4 1 J 29/00 (2006.01)

【F I】

B 4 2 D 15/10 5 0 1 J

B 4 2 D 15/10 5 0 1 G

B 4 2 D 15/10 5 0 1 H

B 4 2 D 15/10 5 0 1 K

G 0 3 H 1/02

G 0 3 H 1/18

B 4 1 J 29/00 H

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月20日(2007.3.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像が形成された画像形成部材に後処理を行う後処理装置において、
前記画像形成部材に、ホログラムの書き込みが可能なホログラム記録媒体を装着する装着手段を備えたことを特徴とする後処理装置。

【請求項2】

前記装着手段は、画像形成部材に画像が定着された後に、ホログラム記録媒体を装着する請求項1に記載の後処理装置。

【請求項3】

前記ホログラム記録媒体の装着を指示する指示手段を更に備えた請求項1又は2に記載の後処理装置。

【請求項4】

前記装着手段は、前記画像形成部材に形成された画像に応じた関連情報が記憶されたホログラム記録媒体を前記画像形成部材に装着する請求項1乃至3のいずれか1項に記載の後処理装置。

【請求項5】

前記ホログラム記録媒体に前記画像形成部材に形成された画像に応じた関連情報を書き込む書き込み手段を更に備えた請求項1乃至4のいずれか1項に記載の後処理装置。

【請求項6】

前記書き込み手段は、前記画像形成部材に装着されたホログラム記録媒体に前記関連情報を書き込む請求項5に記載の後処理装置。

【請求項 7】

画像が形成された画像形成部材に後処理を行う後処理装置において、

前記画像形成部材に装着されたホログラム記録媒体に、前記画像形成部材に形成された画像に応じた関連情報を書き込む書き込み手段を備えたことを特徴とする後処理装置。

【請求項 8】

前記書き込み手段は、外部から関連情報が入力された場合に、該関連情報を前記ホログラム記録媒体に書き込む請求項 5 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の後処理装置。

【請求項 9】

前記関連情報が、以下に示す情報群から選択された少なくとも一種を含む請求項 4 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の後処理装置。

- a) 画像形成部材に画像が形成されたときの設定や履歴に関する情報
- b) 画像形成部材に表示されていない付加情報
- c) 画像形成部材の画像が表示される領域を表す領域データ及び各領域に表示される画像の属性を表す属性データ
- d) 関連情報へのアクセスを制限するための認証データ
- e) 表示された画像の複写や関連情報の出力を制限するための出力制限情報

【請求項 10】

前記ホログラム記録媒体は、保護部材を備え、

前記装着手段は、前記保護部材が外側になるように、前記ホログラム記録媒体を前記画像形成部材に設ける請求項 1 乃至 6、8、及び 9 のいずれか 1 項に記載の後処理装置。

【請求項 11】

画像が形成された画像形成部材に後処理を行う後処理方法において、

前記画像形成部材に、ホログラムの書き込みが可能なホログラム記録媒体を装着すると共に、前記ホログラム記録媒体に前記画像形成部材に形成された画像に応じた関連情報を書き込むことを特徴とする後処理方法。